

府立中津支援学校 令和3年度「学校運営協議会」議事録（第2回）

日 時	令和3年11月26日（金） 10:00～12:00			
出席者	協議会委員	所属等	学校事務局	校務分掌等
	五石 敬路	大阪市立大学大学院准教授	奥井 光司	校長
	田中 博之	大阪整肢学院 院長	人見 光彦	教頭
	花咲 典之	中津連合振興町会会長	水迫 英紀	事務長
	米田 秀	ワークセンター中津所長	入福濱 光	首席兼小学部主事
	川田 和子	大和大学教育学部准教授	川村 弘之	首席兼中学部主事
			藤田 和也	高等部主事
			小篠 仁志	研究部長
		村上 紗枝里	研究部員	
傍聴人	岡 博文	新梅田テイクアウトクラブ		
おもな テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度学校経営計画進捗状況について ・ 授業改善公開授業について ・ 本校の外部発信の取り組みについて ・ 中津まつりの取り組みについて（ビデオ鑑賞） ・ 修学旅行の報告（写真映像） 			
協議内容 の概略	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度学校経営計画進捗状況について 本年度の取り組み内容及び自己評価・進捗状況について ・ 授業改善公開授業について 全教員が公開授業を参観し授業の感想・意見を授業参観シートの記入する 授業参観シートを活用して授業者が概念化シートを作成しフィードバックする 大阪府教育センターのパッケージ研修を活用し関係機関からの指導助言を得る ・ 本校の外部発信の取り組みについて ボランティア講座（支援教育について講義、車いす乗車体験、ミニ支援機器展） 支援機器活用・支援教育実践研修（ICT 実践事例紹介、ポスター発表等） 出前授業（大学の支援教育の授業におけるパラスポーツの紹介） 			
提言内容・ 改善方策	<p>意見・提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中津まつりは毎年よく工夫されており、みんなで一つのものをつくりあげる感じがえて良かった。また、普段できないことが、中津まつりではできるようになっている。先生方のご苦勞に感謝したい。 ・ 中津まつりや修学旅行では、子どもたちが大変楽しそうに様々な経験を積むことができていることはよいと思った。 ・ ホームページによる発信、外部から講師の方を招いての研修、大阪府教育センターからのパッケージ研修等の取り組みは、中津支援学校が、関係機関とつながりを持っている方向性が随所に感じられた。 ・ ボランティア講座で、車いすを押すことがあっても車いすに乗ったことが無いという話だったが、やはり実際に車いすに乗って体験した方が、段差の怖さや声かけの大切さがわかる。体験型の講座カリキュラムはよいことだと思った。 ・ 「職業」で作成した”メモ帳”を見せてもらった。とても可愛いキャラクターが描かれていたが、今後は児童生徒らの描いたキャラクター等を学校のイメージキャラクターとして活用することも考えてみてはどうかと思う。 			